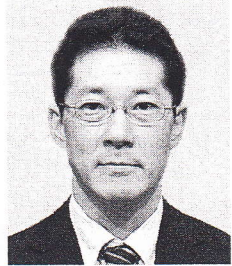


日本銀行水戸事務所

金融経済の情報発信に力

茨城県経済は、緩やかではあるが着実な回復を続けている。住宅投資や公共投資は減少しているが、海外経済の改善を背



桑原 康二事務所長

景に、輸出が増加しているほか、企業収益が改善する中で、設備投資が引き続き増加している。また雇用・所得環境が改善するも、個人消費も底堅く推移している。こうした国内外の需要を反映し、企業の生産活動が増加を続けており、労働需給は一段とタイト化している。

先行きについても、海外経済の改善等を背景に、緩やかに回復のテンポを強めていくとみているが、予断を持たず、リスク要因（県内住宅投資の動向、米国の政策運営、地政学的要因等）を注視しつつ当県の金融経済情勢を分析していきたい。

その際には、統計データだけでなく、さまざまなかの企業の生の声を丹念に伺いながら、「短観調査」や「茨城県金融経済概況」などを通して、皆さまに役立つ情報や提言をタイムリーに発信していく。

県内の出張講演（無償）も実施しているので、ぜひご利用頂きたい。加えて、当県における銀行券の流通といった日々の中央銀行業務を確実に遂行するなど、冷静な公共心と熱い使命感を持って、当県の発展に貢献していきたい。

このほか、茨城県金融広報委員会の事務局として、金融教育や広報を担当しているが、この分野でも県民の金融リテラシー向上に向けて、前向きに取り組んでいきたい。